

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年03月25日

計画の名称	平塚市都市公園整備計画（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～平成35年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	平塚市												
計画の目標	<p>都市公園等の社会資本はその機能、役割のほか、災害時の避難や物資運搬の拠点等重要な役割も担っている。</p> <p>しかし、多くの施設は老朽化が顕著で、通常の利用に支障をきたす恐れが高まっているのが現状である。</p> <p>それらの社会資本を長寿命化計画を基に、危険度重要度の高いものから順次整備し、市民の安全・安心を確保する。</p> <p>また、平塚市では「ひらつか海岸エリア 魅力アップチャレンジ」事業として「安心・安全で楽しみいっぱい。訪れたい、暮らしたい、海辺のまちづくり」を進めており、海岸エリアに対し、自然災害に対応できる施設整備を行うことで市民の安心・安全の向上を図る。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,291	A	1,291	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)
1	公園施設長寿命化計画に基づく対策を実施し、長寿命化対策済の施設の割合を0%から4%に増加させる。 総合公園長寿命化対策済施設率 (平塚市総合公園長寿命化対策済施設数 / 平塚市総合公園長寿命化対象施設数) × 100%	0%	2%	4%
2	海岸エリアに対し、自然災害に対応できる公園施設の整備を実施、避難できる人数を204人から565人に増加させる。 対象公園の避難人数 設計時に想定した来場者数を基に避難人数を算出	204人	565人	565人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	H32	H33	H34	H35			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	都市公園安全・安心対策 事業	長寿命化対策	平塚市						1,052	2.67	策定済
		総合公園課																	
	A12-002	公園	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	都市公園事業	津波避難施設の整備	平塚市						239	3.33	策定済
		みどり公園・水辺課																	
												小計						1,291	
											合計						1,291		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 平塚市都市公園整備計画（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との適合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標が明瞭でわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 要素事業の相乗効果等、十分な事業効果を得られることが見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性。	○
I. 目標の妥当性 住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性。	○

参考図面

